

概要

- 法人名／特定非営利活動法人
大分県防災活動支援センター
- 理事長／廣瀬 一策
- 法人事務所／〒870-0942
大分市大字羽田648番地1
TEL097-576-8611
FAX097-576-8612
- 設立／法人認証年月日 2006年2月17日
法人登記年月日 2006年2月27日
- 目的及び事業
＜目的＞
大分県および県内各市町村が推進する防災活動において減災と地域防災力向上に関する啓発を行い、減災文化の創造に邁進する。又、緊急時は、関係機関、関連ボランティア団体と連携を図り緊急支援活動に寄与することを目的とする。
＜活動の種類＞
 - ・地域減災のための防災力向上活動
 - ・まちづくりの推進を図る活動事業
 - ・防災活動支援事業
 - ・減災文化創造のために必要な啓発事業
 - ・自然災害被災者の社会復帰支援事業
 - ・その他目的を達成するために必要な事業
- 総事業費／約3,000万円/年
- 会員数／40名

活動の歴史

- 2006年(平成18年)
防災士が集まりNPOを設立し大分県から認証うける。その後、防災推進員として、県下各地の自主防災会の講話や訓練にボランティアとして協力。
- 2007年(平成19年)
大分市とのNPO提案型協働事業で総合防災訓練(年5か所)に協力を開始する。
- 2008年(平成20年)
大分市防災士に対するフォローアップ研修を実施(行政センター単位)。
- 2009年(平成21年)
大分県防災アドバイザーとして県下にて、自主防災会の防災講話の講師、訓練指導などに活動する。
- 2011年(平成23年)
東日本大震災の発生で石巻市に支援活動を実施。以降、毎年、被災者との交流と被災地の復興状況の調査を継続している。
- 2012年(平成24年)
大分県が主催する防災士養成研修の事務事業を受託して2,800名の防災士養成に協力する。事務所を開設して専従職員3名体制となる。
- 2013年(平成25年)
大分県と県下18市町村で運営する「大分県自主防災組織活性化支援センター」業務を受託し、防災士養成、スキルアップ研修、指導者研修、防災アドバイザーなどの業務に従事する。
- 2015年(平成27年)
大分県教育庁で学校防災士養成事業と学校防災アドバイザー制度が始まる。公立学校における防災訓練、防災マニュアルに対する指導と助言のため学校に派遣される。



特定非営利活動法人 大分県防災活動支援センター

〒870-0942 大分県大分市大字羽田648-1 大滝第一ビル1-C
TEL 097-576-8611 FAX 097-576-8612
ホームページ <http://opdo.sakura.ne.jp/>

